

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和 4 年 3 月定例会	
議案番号 議案名	議案第 52 号 令和 3 年度松戸市一般会計補正予算(第 11 回)
議員名・会派名等	公明党
賛否態度	賛成
賛否など態度決定 に至った理由や 討論	<p>本補正予算案は、決算見込みを勘案した事業費の補正や事業費の確定に伴う計数整理の他、国の補正予算に対する事業費の追加の補正を行う内容となっております。</p> <p>特に新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため、また、第6波収束を見据えた経済対策としての内容が含まれている事業については、市民の生活を第一とした行政執行に繋がるかを重点に確認しました。</p> <p>以下、評価できる個別事業について記載します。</p> <p>子育て世帯等臨時特別支援事業</p> <p>基準日以降離婚された家庭で、実際に養育している親に給付がされない事例が発生していることから、臨時交付金を活用し給付されていない親への給付を、会派として市長に緊急要望しました。</p> <p>その後、国が支援要綱を改正したことから給付が実施されることになりました。</p> <p>本市としては、基準日翌日以降に児童扶養手当を申請した家庭に勧奨通知を送付することで漏れのない給付を図るとのことで、評価するところです。</p> <p>民間保育所関係事業</p> <p>保育士の加配の内容を確認させていただきました。</p> <p>配慮を要する児童が増加してきている現状に対し、本市では、公定価格に加えて市単独加算として支援してきましたが、令和3年度より市単独加算の見直しを行い、補助金として組み替え、保育の質の向上を図ることにしました。</p> <p>国、県の補助金で対応できない部分を支援していますが、施設からの申請額の増加分211,128千円を補正するものです。</p> <p>専任保育士の加配分に上乗せ加算を実施し、保育の質の向上を図る取り組みを評価するところです。</p>

小中学校の学校施設維持管理事業

会派として、これまでもトイレの洋式化の加速、老朽化している施設の改修を訴えてきました。

今回、国の補正予算により事業の前倒しができることにより、令和3年度内に予算確保ができ、令和4年度の計画である17校のトイレの改修工事が確実となることを評価するところです。

消防施設管理事業

コロナ対策緊急寄付金により、大型の「災害用テント」の購入費用が入っており、使用用途を確認したところ、集団救急事故や長期化する災害、また、感染症が拡大するような極めて困難な状況の時に傷病者等の一時待機場所を確保し、市民の安全を守るためにとのことです。

会派としても、以前より災害用の大型テントの導入を提案しており、同時に平常時のイベント等でも活用する等の「フェーズフリー」の概念も取り入れるべきと申し上げてきた点についても確認させていただきました。

今回、購入する大型テントは、消防局として行われる防災訓練時の展示室やイベント時における休憩室等の活用を考えている他、市当局でのイベントも検討していただけるとのことで、費用対効果の観点からも評価すると共に期待しているところです。

以上、いくつかの個別事業について記載しましたが、その他の事務事業についても概ね妥当であると判断し、本補正予算への賛成理由とします。